

平成 年度へき地児童生徒援助費等補助金(スクールバス
・ボート購入費(夜間定時制高等学校用))に係る事業計画書

都道府県(市町村)教育委員会 _____

1 スクールバス・ボートを必要とする理由

2 利用学校名、利用者等

利用学校名	在籍生徒数 (A)	利用者数 (B)	利用率 $\frac{(B)}{(A)}$	備考
	人	人	%	
計				

(注) 「利用学校名」とは、生徒がスクールバスで通学することとなる学校をいう。

3 運行計画

別紙のとおり

(別紙は、国土交通省国土地理院発行の地形図又は総務省調整の地図(縮尺5万分の1以上のもの)に次の事項を記入すること。)

- (1) 利用学校の位置及び名称
- (2) 利用する生徒の集合地及び集合人員
- (3) 運行経路(朱線で示すこと。)及び運行距離(片道(内訳として利用学校に至近の集合地及び集合地間の距離を記入すること。))
- (4) スクールバス・ボートの運行(航)回数
往(登校) 回、復(下校) 回
- (5) 運行経路における私营又は公営のバス路線の有無及びバス路線がある場合のバス路線の運行経路(バス路線がある場合は、それを利用しない理由及びバスの時刻表)
- (6) 現在の児童生徒の通学方法
- (7) その他の必要な事項
(購入予定のスクールバスのカタログ等を添付すること。)

4 購入予定等

購入予定価格(改造する場合は改造費を含む。)	円
国庫補助申請額(国庫補助限度額(別に通知する額)と購入予定価格×1/2のうちいずれか少ない額)	円
新車・中古車(改造)の別	
製作会社名	
年式及び型式	
生徒乗車定員	人
購入予定年月日	平成 年 月 日
運行開始予定年月日	平成 年 月 日

5 運転手の専任、非専任の別

(非専任の場合は、その勤務形態を具体的に記入すること。)

6 購入後の維持運営方法

(1) 人件費の支弁方法

(2) 燃料費及び修繕費等の支弁方法

7 運行道路の状況(はば、勾配、その他)

8 購入予定のバス・ボートが過去に国庫補助を受けたバス・ボートの更新及び財産処分制限期間内の更新の場合は、その国庫補助を受けた年度等

(第2号様式の1の1の1、平成 年度へき地児童生徒援助費等補助金(スクールバス・ボート購入費(小・中学校用))に係る事業計画書の10の項を準用する。)